



学校教育目標 「一人ひとりを大切にして、一人ひとりが輝ける学校」

重点目標 学校に関係する全ての子ども達・教職員が”安心できる”学校づくりを目指します。

power UP

「安心できる」学校

Smile UP

- 学習する子 ●よく考える子
- 思いやりのある子
- 心身を鍛える子

Heart UP

◆数値目標◆

- 学校が楽しい……………90%
- 授業が楽しい……………95%
- 先生は相談にのってくれる……………90%
- いじめに向き合い取組んでいる…95%
- 自分には良いところがある……………85%
- 自分を認めてくれる人がいる…90%
- 仲良くしている友達がいる……………95%



【1. 認知能力と非認知能力の向上】

(1)授業力の向上(校内研修の充実)

- 基礎基本の学習の確立
- 学力向上プランのPDCAサイクル
- Hirakataスタンダード(5C視点)の定着
- ICTスキルの向上
- 系統性を意識した授業づくり

(2)学習集団の育成

- 学習規律の確立
- ペア・グループ学習の活用
- 自学自習力・家庭学習の育成

(3)教育課程についての研究

- 学習指導要領の定着(ICT活用)
- 道徳科・外国語科活動の推進
- 食育・健康教育の推進

(4)ICT活用の研究と推進

- まなびポケット・ナビマ・リタリコ等のAIドリルの推進

○情報活用能力の育成(情報リテラシー)

(5)体力向上の方策

- 系統的な体育の授業の推進
- 「外遊び」の奨励

(6)小中連携事業

- 合同研修会の実施
- 生徒指導連携
- 教育相談体制の充実



【2. 人権教育の充実】

- 教職員の人権意識の向上
- 児童の実態把握と細やかな指導
- いじめ問題に向き合う姿勢と迅速な対応

【3. 道徳教育の充実】

- 副教材の活用
- 指導方法の工夫改善
- 地域・保護者と連携し「心の教育」を推進

【4. 生徒指導の十充実】

- 組織体制の確立
- 「学校いじめ防止基本方針」に基づく対応
- 関係機関との連携
- 未然防止の取組み(授業・集団づくり)

【5. 生活指導の充実】

- 挨拶・掃除・整理整頓の徹底
- 安全指導の充実
- 集団生活のマナー(言葉づかい)の指導

【6. 特別支援教育の充実】

- インクルーシブ教育の理念を踏まえた校内体制
- 全ての児童が「ともに学び、ともに育つ」支援教育の推進

○校内研修の充実より教職員の専門性を図る

【7. コミュニティスクールの推進】

- 地域の教育力を学校教育教育に生かす
- オープンスクールの実施
- 地域行事・地域バトロールへの参加



フラワー

ねっこ

小さな頑張りを積み重ねて、自信をつけ、友だちと自分を認められるようにしよう。

1年生

ぴかぴか

「他者理解」
お互いを認め合おう。

2年生

カラフル

自分の個性を出したり、認め合ったりすることで、一人ひとりが”カラフル”に輝けるようになろう。

3年生

SUN3

「心から楽しめる人」
何事も明るくポジティブに全力で取組もう。

4年生

ガッツ

「自分を大切に人を大切に」
人との関わりの中で成長する。よりよい自分を目指す。

5年生

CHALLENGE

高学年として、初めての学習や行事、取組みに挑戦(チャレンジ)し続ける5年生になる!

6年生

万里一空

最後の一年、ただ日々を過ごすのではなく、一人ひとりが目標に向かって努力すること。最高学年の姿を魅せる。

院内

にじいろ

学年も性格も住む所も違う子ども達の出会いを大切にしよう。そして、一人ひとりの良さを認め合い輝ける場所にしよう!

笑顔の学校プロジェクト(業務改善推進校)

「えがおのでんぱ」

業務改善の取組みで8点の充実を図ります。

「わかる授業」「たのしいクラス」「環境整備」

「相談体制の充実」「同僚性の向上」「人的サポート」

「心と体の健康」「保護者・地域の協力」

【桜丘北小では5つのいじめ防止の取組みを推進しています。】

1.軽微ないじめも見逃しません。

2.教員一人に対応せず、学校組織一丸となって取組みます。

3.相談しやすい環境の中で、いじめから子どもを守り通します。

4.子ども達自身が、いじめについて考え、行動できるようにします。

5.保護者の理解と協力を得て、いじめの解決を図ります。